



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 S Dエンターテインメント株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4650 URL https://sdentertainment.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 誠  
問合せ先責任者 (役職名) 経営推進部長 (氏名) 岡野 靖彦 TEL 011-860-2525  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,968	8.9	73	87.9	44	497.6	5	—
2024年3月期第3四半期	2,725	△1.2	38	—	7	—	△16	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 3百万円(—%) 2024年3月期第3四半期 △17百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	0.58	—
2024年3月期第3四半期	△1.82	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	4,209	1,496	35.5	167.11
2024年3月期	4,240	1,493	35.2	166.76

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,496百万円 2024年3月期 1,493百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	1.7	130	5.7	80	△3.2	10	△91.5	1.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有  
新規 1社 (社名) 合同会社TAISETSU、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	8,997,000株	2024年3月期	8,997,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	42,989株	2024年3月期	42,988株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	8,954,012株	2024年3月期3Q	8,954,012株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善が見られる一方で、燃料価格高騰や物価の上昇が続き、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、上半期に引き続き主力であるウェルネス事業の成長戦略に取り組んでまいりました。フィットネスでは女性専用ピラティスマシンスタジオ「スターピラティス」の出店や既存店スタジオのリニューアルを行い、介護では就労支援B型事業所「リバイブ」の出店を引き続き行い、その他各事業の既存店舗においてもサービスの向上に注力しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は29億68百万円（前年同四半期比8.9%増）、売上総利益は28億8百万円（前年同四半期比9.4%増）、営業利益は73百万円（前年同四半期比87.9%増）、経常利益は44百万円（前年同四半期比497.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失16百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高をセグメント別に示すと次のとおりであります。

## &lt;事業部門売上高&gt;

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前年同四半期比 (%)
ウェルネス事業 (千円)	2,623,971	107.8
(フィットネス)	656,399	99.0
(保育・介護等)	1,967,572	111.1
クリエイション事業 (千円)	53,796	96.8
不動産賃貸事業 (千円)	124,985	94.7
その他 (千円)	165,261	159.7
合計 (千円)	2,968,014	108.9

(注) 1. ウェルネス事業は、フィットネス部門、保育部門、介護部門等の売上高であります。

2. クリエーション事業は、オンラインクレーンゲーム部門の売上高であります。

3. 不動産賃貸事業は、不動産賃貸部門の売上高であります。

4. その他は、コールセンター部門、カウネット代理店部門等の売上高であります。

## (ウェルネス事業)

フィットネスは、第3四半期で行った入会キャンペーンとスターピラティス札幌大通スタジオの出店により既存店では売上高は伸びているものの、9月に閉店した店舗の影響があり前年同期比99.0%となりました。保育は、グループインした認可園2園（神奈川県横浜市）が7月から加わり、既存園では園児充足率を高い水準で維持しており、介護は、就労支援B型事業所「リバイブ」が順調に稼働率を上げており、11月に「リバイブ札幌宮の沢」、12月に「リバイブ南太田」をオープンし、保育・介護の売上高は前年同期比111.1%となりました。

以上の結果、ウェルネス事業セグメント全体の売上高は26億23百万円（前年同期比107.8%）となりました。

## (クリエイション事業)

オンラインクレーンゲームは、定期的なイベントの開催や話題の景品投入を行いました。売上高は53百万円（前年同期比96.8%）となりました。

## (不動産賃貸事業)

不動産賃貸は、リーシング活動を強化しテナント誘致に努めましたが、特定物件における空室が解消されず、売上高は1億24百万円（前年同期比94.7%）となりました。

## (その他)

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に当社子会社が運営するコールセンター事業やカウネット代理店事業などとなり、売上高は1億65百万円（前年同期比159.7%）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、13億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ80百万円減少しました。これは主に現金及び預金が1億31百万円減少し、商品が54百万円増加したことによるものであります。固定資産は28億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ50百万円増加しました。これは主に有形固定資産が25百万円減少、無形固定資産が87百万円増加、投資その他の資産が11百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、42億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円減少しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は20億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少しました。これは主に短期借入金が10百万円、1年内償還予定の社債が16百万円、未払法人税等が17百万円減少し、買掛金が9百万円、預り金が14百万円増加したことによるものであります。固定負債は6億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円減少しました。これは主に資産除去債務が23百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は27億13百万円となり前連結会計年度末に比べ33百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は14億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を5百万円計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は35.5%（前連結会計年度末は35.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月15日付「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した連結業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	858,375	727,354
売掛金	200,314	194,159
商品	99,953	154,443
貯蔵品	9,727	9,751
未収還付法人税等	15,346	2,113
その他	251,799	267,273
貸倒引当金	△800	△807
流動資産合計	1,434,715	1,354,288
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,228,691	1,194,341
土地	1,117,148	1,117,148
その他(純額)	95,856	105,077
有形固定資産合計	2,441,696	2,416,567
無形固定資産		
のれん	7,524	90,913
その他	12,811	16,607
無形固定資産合計	20,336	107,520
投資その他の資産		
差入保証金	273,054	273,612
繰延税金資産	12,854	7,803
その他	56,588	49,298
投資その他の資産合計	342,497	330,714
固定資産合計	2,804,530	2,854,802
繰延資産	865	269
資産合計	4,240,111	4,209,360
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	77,544	86,769
短期借入金	1,210,000	1,200,000
1年内償還予定の社債	27,800	11,200
1年内返済予定の長期借入金	225,903	223,443
未払法人税等	41,787	24,784
賞与引当金	39,412	23,468
株主優待引当金	20,000	20,000
その他	378,579	427,906
流動負債合計	2,021,026	2,017,572
固定負債		
社債	11,200	-
長期借入金	532,909	549,567
繰延税金負債	13,705	12,466
資産除去債務	106,867	83,727
その他	61,210	49,705
固定負債合計	725,892	695,466
負債合計	2,746,918	2,713,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,173,662	808,245
利益剰余金	215,144	585,734
自己株式	△9,684	△9,684
株主資本合計	1,479,123	1,484,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,069	12,025
その他の包括利益累計額合計	14,069	12,025
純資産合計	1,493,192	1,496,321
負債純資産合計	4,240,111	4,209,360

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,725,179	2,968,014
売上原価	158,679	159,580
売上総利益	2,566,499	2,808,433
販売費及び一般管理費		
給料	989,947	1,135,216
賞与引当金繰入額	17,106	21,368
退職給付費用	6,340	6,674
株主優待引当金繰入額	20,652	19,722
地代家賃	328,266	343,891
その他	1,165,269	1,208,441
販売費及び一般管理費合計	2,527,582	2,735,314
営業利益	38,917	73,119
営業外収益		
受取利息	101	117
受取配当金	170	15
受取保険金	976	737
受取戻金	437	483
その他	1,119	770
営業外収益合計	2,805	2,124
営業外費用		
支払利息	28,607	27,708
その他	5,594	2,593
営業外費用合計	34,202	30,302
経常利益	7,520	44,941
特別利益		
投資有価証券売却益	5,456	—
補助金収入	5,625	16,689
転貸損失引当金戻入益	21,600	—
債務免除益	—	19,882
特別利益合計	32,681	36,571
特別損失		
固定資産売却損	—	254
固定資産除却損	1,350	2,048
固定資産圧縮損	—	10,366
災害による損失	9,061	—
店舗閉鎖損失	—	18,691
特別損失合計	10,411	31,360
税金等調整前四半期純利益	29,791	50,152
法人税、住民税及び事業税	32,722	40,132
法人税等調整額	13,366	4,846
法人税等合計	46,089	44,979
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16,298	5,173
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,298	5,173

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16,298	5,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,594	△2,043
その他の包括利益合計	△1,594	△2,043
四半期包括利益	△17,893	3,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△17,893	3,129
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	144,926千円	143,420千円
のれんの償却額	4,514千円	9,141千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	ウェルネス 事業	クリエイシ ョン事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,434,112	55,590	132,013	2,621,716	103,462	2,725,179	-	2,725,179
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	166,227	166,227	△166,227	-
計	2,434,112	55,590	132,013	2,621,716	269,690	2,891,407	△166,227	2,725,179
セグメント利益又は損失(△)	83,679	△12,796	85,634	156,517	98,740	255,258	△216,340	38,917

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「カウネット事業」「コールセンター事業」等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△216,340千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	ウェルネス 事業	クリエイシ ョン事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,623,971	53,796	124,985	2,802,753	165,261	2,968,014	-	2,968,014
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	188,708	188,708	△188,708	-
計	2,623,971	53,796	124,985	2,802,753	353,969	3,156,722	△188,708	2,968,014
セグメント利益	37,387	2,732	82,620	122,740	167,804	290,545	△217,425	73,119

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「カウネット事業」「コールセンター事業」等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△217,425千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。